参考資料

内閣府
Cabinet Office

生成AI利用者の利用実態に関するアンケート結果

令和8年6月4日
消費者委員会事務局

※第4回 人工知能（ＡＩ）技術の利用と消費者問題に関する専門調査会（令和８年６月４日）参考資料１　より抜粋
https://www.cao.go.jp/consumer/kabusoshiki/ai_technology/004/shiryou/index.html

【調査目的】

- 生成AI利用者の利用実態を探り、生成AIの理解・利用状況、利用頻度・利用環境、生成AIに対する認識(リスク理解・許容度・拒否感)等を把握する。
- 生成AI(特に対話型AI)の利用が日常生活に影響を与えているか、また与えているとすればどのような影響を与えているか等を把握する。

【実施時期】

令和8年2月16日～令和8年2月18日

【調査方法】

インターネット調査

【調査対象】

- 地域:日本全国
- 対象者:満10歳以上かつ日本在住の生成AI利用者。10代、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上の男性、女性について各103人、合計1442人をサンプルとする。
- 調査対象を絞り込むため、10歳以上かつ日本在住の30,001人を対象とした事前調査を実施。

Q6-2 日常生活において生成AIを使用する目的について、当てはまるものを選択してください。(いくつでも)

「情報の検索・リサーチ」は全年代で多いが、年代が上がるにつれて増加している。
「文章の作成・編集」「悩み相談」「学習・自己研鑽」と回答した割合は若年層に多く、特に「悩み相談」は、10-30代女性に多く見られた。

[比率の差]
全体+10%
全体+ 5%
全体− 5%
全体−10%

Q6 日常生活において生成AIを使用する目的について、当てはまるものを選択してください。(いくつでも)	全体(人)	情報の検索・リサーチ(効率的な情報収集、知りたいことの調査)	文章の作成・編集(メール等の作成、添削、翻訳、要約)	学習・自己研鑽(言語学習、専門知識の習得、問題の解説)	クリエイティブ活動(画像・動画・音楽などの生成や編集)	悩み相談	日常生活の利便性向上(家電の操作、スケジュールの管理、経路検索)	娯楽・気分転換・雑談	商品・コンテンツの選択(おすすめの商品や動画などのレコメンド利用)	日常生活において生成AIを使用していない	その他
全体	(1,442)	76.4	33.9	22.7	14.8	23.3	20.0	20.0	13.7	4.2	0.4
男性10-19歳	(103)	72.8	47.6	40.8	26.2	23.3	17.5	18.4	11.7	1.9	0.0
男性20-29歳	(103)	72.8	36.9	30.1	25.2	25.2	28.2	32.0	6.8	2.9	0.0
男性30-39歳	(103)	76.7	34.0	27.2	18.4	29.1	25.2	29.1	17.5	4.9	0.0
男性40-49歳	(103)	83.5	42.7	26.2	14.6	11.7	27.2	13.6	14.6	5.8	0.0
男性50-59歳	(103)	82.5	35.0	15.5	20.4	13.6	20.4	14.6	11.7	4.9	0.0
男性60-69歳	(103)	83.5	18.4	14.6	20.4	13.6	24.3	18.4	12.6	5.8	0.0
男性70歳以上	(103)	85.4	32.0	22.3	11.7	6.8	23.3	12.6	15.5	2.9	0.0
女性10-19歳	(103)	59.2	46.6	41.7	18.4	52.4	11.7	30.1	14.6	3.9	1.9
女性20-29歳	(103)	67.0	37.9	20.4	11.7	36.9	15.5	22.3	11.7	3.9	1.0
女性30-39歳	(103)	68.9	35.9	17.5	14.6	34.0	21.4	28.2	15.5	5.8	0.0
女性40-49歳	(103)	76.7	36.9	20.4	7.8	31.1	17.5	16.5	14.6	3.9	0.0
女性50-59歳	(103)	76.7	30.1	12.6	9.7	22.3	20.4	22.3	17.5	4.9	1.0
女性60-69歳	(103)	77.7	22.3	13.6	3.9	12.6	17.5	10.7	12.6	4.9	1.9
女性70歳以上	(103)	85.4	18.4	14.6	3.9	13.6	9.7	11.7	15.5	1.9	0.0